

●「長期優良住宅」認定申請に必要な図書

◎は全ての図書作成
△は図面修正・追記

| 書類の種類 | 明示すべき事項 | サポート会社が作成する図書 | | | |
|--------------|---------------------------------|--|------|-----|---|
| | | 長の期み | 長構期造 | 確認P | |
| a . 確認申請書 | 一面から五面および確認済証 | △ | △ | ◎ | |
| b . 認定申請書 | 一面から四面 (ただし、維持保全計画書は工務店様が準備) | ◎ | ◎ | ◎ | |
| c . 設計内容説明書 | 住宅の構造及び設備が長期使用構造等であることの説明 | ◎ | ◎ | ◎ | |
| d . 各種図面・計算書 | 付 近 見 取 図 | 方位、道路及び目標となる地物 | △ | △ | ◎ |
| | 配 置 図 | 縮尺、方位、敷地境界線、敷地内における建物の位置、申請に係る建築物と他の建築物との別及び設備配管に係る外部の排水ますの位置 | △ | △ | ◎ |
| | 仕 様 書 (仕上げ表を含む) | 部材の種別、寸法及び取付方法 | △ | △ | ◎ |
| | 各 階 平 面 図 | 縮尺、方位、間取り、居室の寸法、階段の寸法及び構造、廊下及び出入口の寸法、段差の位置及び寸法、壁の種類及び位置、通し柱の位置、筋かいの種類及び位置、開口部の位置及び構造、換気孔の位置、設備の種別、点検口及び掃除口の位置並びに配管取出口及び縦管の位置 | △ | △ | ◎ |
| | 床 面 積 求 積 図 | 床面積の求積に必要な建築物の各部分の寸法及び算式 | △ | △ | ◎ |
| | 二 面 以 上 の 立 面 図 | 縮尺並びに小屋裏換気孔の種別、寸法及び位置 | △ | △ | ◎ |
| | 断 面 図 又 は 矩 計 図 | 縮尺、建築物の高さ、外壁及び屋根の構造、軒の高さ、軒及び庇の出、小屋裏の構造、各階の天井の高さ、天井の構造、床の高さ及び構造並びに床下及び基礎の構造 | △ | △ | ◎ |
| | 各 部 詳 細 図 | 縮尺並びに断熱部その他の部分の材料の種別及び寸法 | △ | △ | ◎ |
| | 基 礎 伏 図 | 縮尺、構造躯体の材料の種別及び寸法並びに床下換気孔の寸法 | △ | ◎ | ◎ |
| | 各 階 床 伏 図 | 縮尺並びに構造躯体の材料の種別及び寸法 | △ | △ | ◎ |
| 小 屋 伏 図 | 縮尺並びに構造躯体の材料の種別及び寸法 | △ | △ | ◎ | |
| 構 造 計 算 書 | 構造計算を要する場合における当該計算の内容 | △ | ◎ | ◎ | |
| 地 盤 調 査 資 料 | 地盤調査結果が分かる資料(長期優良申請および構造計算時に必要) | △ | △ | △ | |

●その他準備が必要な資料等

- 日射侵入率の検討資料として外部建具の開口内法サイズの判断ができる資料
- ガラスの種類等が確認できる資料
- 基礎等のコンクリート内を貫通、埋設配管(給排水・給湯・電気等)の有無を確認できる配管経路図面
- 充填断熱・外貼り断熱・通気工法・断熱材等を確認できる資料
- 小屋裏換気孔の位置と仕様を立面図等に記入したもの(屋根断熱工法の場合は不要)
- 実際に現場で施工される基礎配置寸法、開口位置、スラブ位置、開口補強筋等の判断ができる図面
- 矩計図の基礎断面と異なる部分がある場合、基礎補強を行う必要がある場合はその資料を用意
- 階段部分の面積が確認できる寸法
- プレカット図および樹種・寸法が確認できる資料(各伏図に代わる図面)

○下記の項目をご記入のうえ資料を添付してください。

| 仕様材料の詳細 | メーカー名 | 品番 | 添付資料 |
|-----------|-------|----|-------------------------|
| ①断熱材 | | | ・熱貫流率等が記載されたパンフレットか技術資料 |
| ②サッシ | | | ・熱貫流率等が記載されたパンフレットか技術資料 |
| ③ガラス | | | ・熱貫流率等が記載されたパンフレットか技術資料 |
| ④玄関、勝手ロドア | | | ・熱貫流率等が記載されたパンフレットか技術資料 |

※表の各項の掲げる図書に明示すべき事項を他の図書に明示しても良い。

※当該各項目に掲げる事項を全て他の図書に明示したときは、当該図書を要しない。